

庭のあじさいが雨に濡れて頭を下げています。葉っぱの裏にはカタツムリが雨宿り。これからの季節、補聴器は湿気が大敵です。大切な補聴器を故障させないためにも、乾燥ケースに入れてよく乾燥させましょう。

■『センターまつり 2016』の内容が決まりました！

今年のセンターまつりは、当センターの新規事業として、盲ろう通訳・介助員養成事業が始まったことを機に、『盲ろう者についての啓発』をテーマとして、企画を進めています。

『映像体験』では、昨年話題となったフランス映画『奇跡の人 マリーとマルグリット』を上映。

また、「創作活動」では盲ろう者もともに制作できる内容を、「団体交流・活動」では盲ろう者きりりの会の紹介を行います。

もちろん、いつもお馴染みの「聴覚障がい者支援機器展示」も行う予定です。ぜひ、お楽しみに！



センターまつり 2016 の内容

日時：2016年10月10日（祝・月）
10：00～15：30

場所：三重県教育文化会館6階
多目的ホール及びホワイエ

テーマ：「盲ろう者について啓発」

内容：【映像文化体験】

『奇跡の人 マリーとマルグリット』

・午前の部（10：30～12：00）

・午後の部（13：30～15：00）

※資料代300円が必要です

【創作体験】

『タイル工作』

【団体交流・活動】

『各団体の活動紹介・展示等』

【聴覚障がい者支援機器展示】

『日常生活用具、聞こえの補償を支援する機器の展示及び紹介』

■聴覚障害者生活訓練事業『転倒予防教室』

前回の聴覚障害者生活訓練事業は、教養講座ということで、『マイナンバー制度学習会』でしたが、今回は『転倒予防教室』を開催します。

高齢になると、足腰の衰えが始まり、もし“転んでしまった”ことがあれば、自分の体にも自信が持てなくなります。

そうすると、家に引きこもってしまい、なおさら足腰が衰える悪循環に…。それを予防するために学んでみませんか？



■カウンター型磁気誘導ループ装置を設置！



センターでは、難聴者の方々のために受付窓口にカウンター型磁気誘導ループ装置を設置しました。

磁気誘導ループ装置は、マイクからの音声を周囲の雑音に影響されることなく、磁気誘導コイル付きの補聴器や専用の受信器で音声を鮮明に聞くことができます。また、ポータブルタイプですので簡単に移動できます。

センターにお越しの節はぜひお試しください。

転倒予防教室



参加
無料

高齢の方にとって“転ぶ”ということは、自分の身体能力にかなり自信を失うできごとです。高齢であっても、「これからもより元気で快適に生きる!」「いざというときに自分の力で避難できる」ことはとても大切です。この教室では、皆さまがいつまでも心と体を元気に保ちつづけるため、転倒予防のために気をつけることについて講師からお話を聞き、予防体操の方法を実際に体験しながら学びます。

2016年 7月26日 火 10:00~12:00(受付 9:45)

- ▶ **会場**：三重県視覚障害者支援センター
(〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目131)
- ▶ **定員**：30名
- ▶ **情報保障**：手話通訳・要約筆記・補聴システムあり
- ▶ **申込方法**：氏名・連絡先・必要な情報保障を当センターへ FAXあるいはメールでお知らせください
- ▶ **申込締切**：7月20日（厳守）

【持ち物・服装】

予防体操の際、バスタオルを使っての体操を行いますので、バスタオルをご持参ください。また、動きやすい服装で、飲み物をご持参の上、お越しください。

申込先・お問合せ先：三重県聴覚障害者支援センター

FAX：059-223-3301 e-mail：deaf.mie-center@vivid.ocn.ne.jp